【提案項目】
25　一般国道185号安芸津バイパス及び交通安全施設の早期整備について

【提案要旨】国道185号安芸津バイパス及び国道185号の歩道の早期整備

■提案事項

○　国道185号安芸津バイパスを早期に整備すること

　国道185号は台風による高潮によりたびたび通行止めが発生し、市民生活や経済活動に多大な影響を及ぼしている。こうした課題解決のため、安芸津バイパスの早期整備が必要である。

○　国道185号の交通安全施設（歩道）を早期に整備すること

　現道は、通学路に指定されているが、道路幅員の狭い箇所や急カーブがあるにも関わらず、歩道が十分に整備されていない。歩行者等にとっては非常に危険な状況にあるため、歩道の早期整備が必要である。

【提案先：国土交通省】

東広島市の現状と課題・取組状況

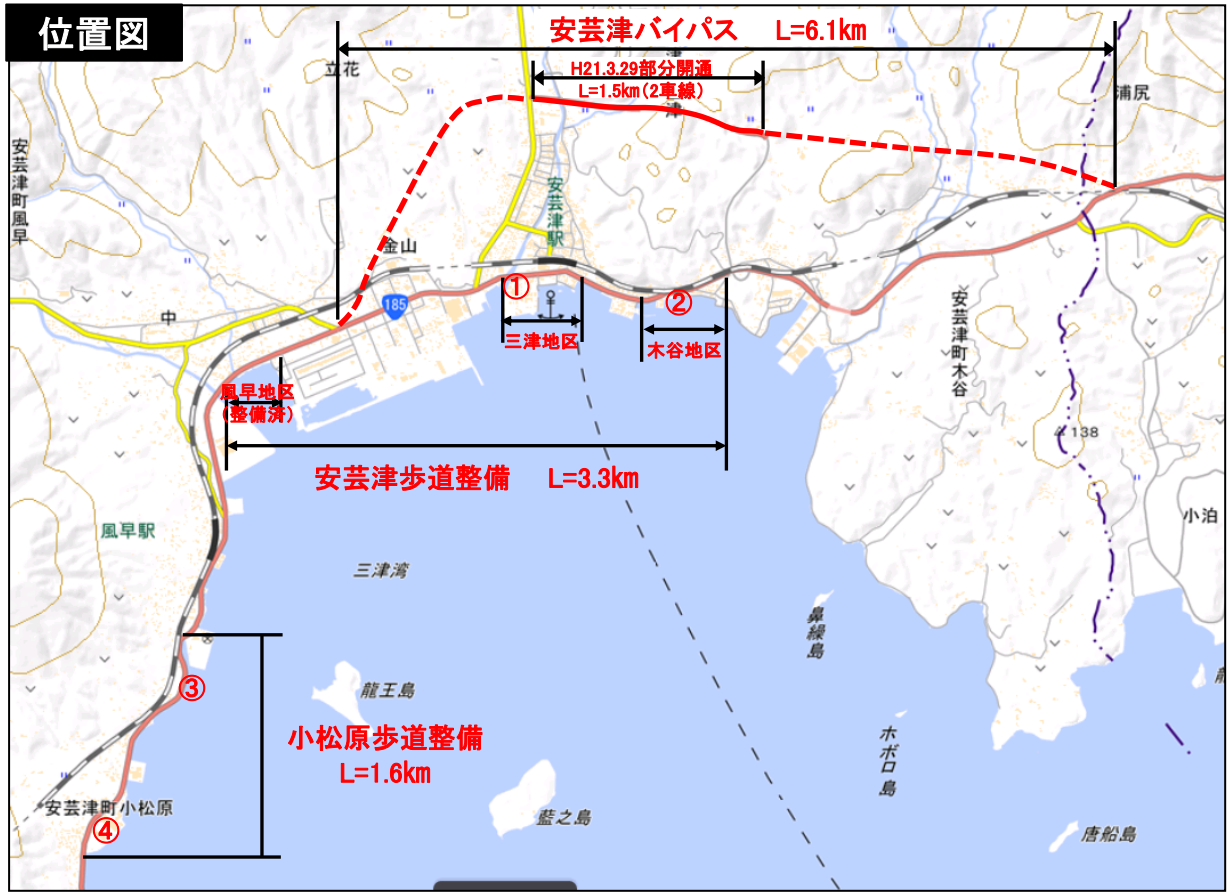
25　一般国道185号安芸津バイパス及び交通安全施設の早期整備について

安芸津バイパス及び国道185号（現道）について

〇安芸津町の中心部においては、道路幅員の狭い箇所やカーブのきつい箇所が存在し、大型車の離合が困難な状況にある。
〇国道185号現道は通学路に指定されているが、歩道が十分に整備されておらず、歩行者等にとって危険な状態にある。
〇国道185号は安定的な輸送を確保すべき路線として重要物流道路に指定されているが、台風による高潮による通行止めが頻発し、市民生活や経済活動に多大な影響を及ぼしている。
〇安芸津バイパスの事業用地は概ね取得済みであり、地元からも早期整備に対する期待が高い。

通学路となっているが、歩道がなく、幅員も狭いため危険な状況。

スクールバス停付近に歩道がなく、小学生の登下校が危険。



道路幅員が狭く、カーブが急なため、反対車線にはみ出して走行している。

大雨、台風などにより道路が冠水し、通行止めとなる。